

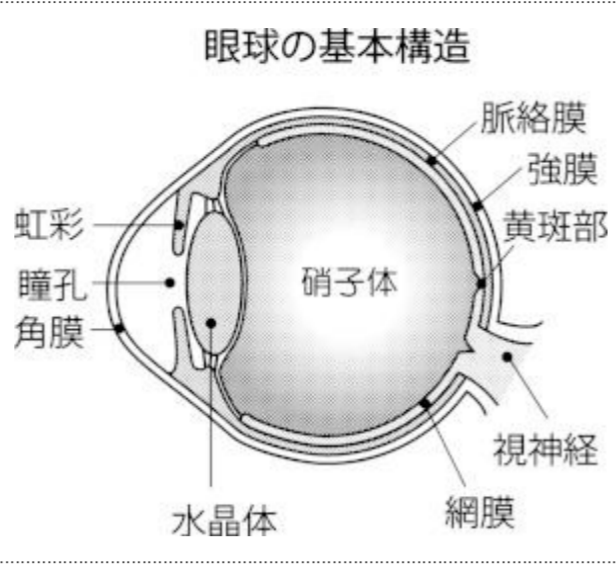
「目の愛護デー」(10月10日)を前に、福岡県眼科医学会などの主催による第29回「目の健康講座」が、約350人の市民が参加して福岡市・天神のアクロス福岡で開催された。第1部では、福岡県眼科医学会会長の皆良田研介氏を座長に、大阪大学大学院医学部情報科学部教授の前田直之氏が、「守ろう、健康な瞳」をテーマに開かれた「目の健康講座」

### 目の健康講座

之氏が、水晶体と角膜の動きと病状について講演。第2部では、福岡県眼科医学会長の吉富文昭氏を座長に、九州大学大学院医学部眼科加齢病変センターの石橋達朗氏が、加齢黄斑変性を中心に、加齢と目の病状について講演。目に異常を感じたときには、早めに眼科検診を受けることが大切だと訴えた。



「守ろう、健康な瞳」をテーマに開かれた「目の健康講座」



眼球の基本構造



福岡県眼科医学会理事 合屋 慶太氏

見えることの喜びをより多くの人に  
アイバンク登録のお願い

わが国には目の不自由な方が約40万人もおられ、そのうち約5万人の方が、角膜の濁りに起因する視覚障害者です。角膜とは目の白い部分に囲まれた「黒目」と呼ばれる透明な組織ですが、病気が原因で濁りが発生することがあります。この濁りを除去し、角膜移植を受ける方が増えることを目指しています。

濁った角膜を取り除いて、透明な角膜に置き換えるのが角膜移植です。しかし、角膜移植を希望する方は非常に多く、十分な移植手術ができない状況です。より多くの方にアイバンクに登録していただくことで、目の見えなを取り戻すことができるようになります。

■問い合わせ先 福岡県医師会 アイバンク 電話 092(433)4564

# 目の健康守り 豊かな生活

## 第1部講演 水晶体と角膜の病気

大阪大学大学院医学部情報科学部教授 前田 直之氏



前田 直之氏 1984年、高知医科大学(現高知大学医学部)卒業。92年、米国ルイジアナ州立大学眼科リサーチフェロー。95年、大阪大学眼科学教室助手。99年、同教室講師。2001年、大阪大学大学院医学部眼科学助教授。04年から現職。専門は角膜疾患の治療、角膜移植、白内障手術。

## 角膜の部分移植で成果

### ドライアイに新点眼薬が登場



皆良田研介氏

水晶体はタンパク質が詰まった透明な袋で、周囲に心配なくくまなく配らなくてはならない。白内障も水晶体の周辺に起こる。角膜は、角膜上皮、角膜内皮、角膜中間層からなる。角膜上皮は、角膜の表面を覆っている。角膜内皮は、角膜の裏面を覆っている。角膜中間層は、角膜の厚さを保っている。角膜は、目の透明な部分で、光を屈折させる役割を果たしている。

ドライアイは、目の表面が乾燥する状態を指す。原因は、涙の分泌不足や、涙の質の低下などがある。最近、水分と粘り成分・ムチンの分泌を促進する点眼薬が、世界に先駆けて日本で発売され、保険適応も認められている。

治療は点眼が基本だが、原因疾患の治療、環境改善、他、目の「排水口」である涙点をふさぐプラグ手術もある。最近、水分と粘り成分・ムチンの分泌を促進する点眼薬が、世界に先駆けて日本で発売され、保険適応も認められている。

## 第2部講演 加齢とともに増加する目の病気

九州大学大学院医学部眼科加齢病変センター教授 石橋 達朗氏



石橋 達朗氏 1975年、九州大学医学部卒業後、同学部眼科学教室入室。77年、同学部大学院入学。81年、同大学院修了後、同学部眼科助手。84年、米国南カリフォルニア大学ドヘーニ眼科研究所に留学。帰国後、九州大学医学部眼科講師、助教授を経て、2001年から現職。専門は網膜硝子体、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性。

加齢黄斑変性は、網膜の中心部に起こる病変で、視力低下の原因となる。原因は不明だが、加齢、喫煙、高血圧、高脂血症などが関連している。治療は、レーザー光線による凝固療法や、抗VEGF薬による注射療法が行われる。

加齢黄斑変性は、網膜の中心部に起こる病変で、視力低下の原因となる。原因は不明だが、加齢、喫煙、高血圧、高脂血症などが関連している。治療は、レーザー光線による凝固療法や、抗VEGF薬による注射療法が行われる。

## 黄斑変性は米国並みに 急激に進行するタイプが特徴

### 急激に進行するタイプが特徴



吉富 文昭氏

黄斑変性は、網膜の中心部に起こる病変で、視力低下の原因となる。原因は不明だが、加齢、喫煙、高血圧、高脂血症などが関連している。治療は、レーザー光線による凝固療法や、抗VEGF薬による注射療法が行われる。

黄斑変性は、網膜の中心部に起こる病変で、視力低下の原因となる。原因は不明だが、加齢、喫煙、高血圧、高脂血症などが関連している。治療は、レーザー光線による凝固療法や、抗VEGF薬による注射療法が行われる。

黄斑変性は、網膜の中心部に起こる病変で、視力低下の原因となる。原因は不明だが、加齢、喫煙、高血圧、高脂血症などが関連している。治療は、レーザー光線による凝固療法や、抗VEGF薬による注射療法が行われる。

## PRページ

眼科検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し

診断は通常の視力検査、眼底検査や造影剤を注射し